「課題提示型」提案募集シート

1 提案を募集する内容について

募集テーマ	No. 本市農業に適するスマート農業技術について				
	全国的に、大規模経営を中心に、スマート農業の普及は進んできてお				
	り、新しい技術も日進月歩で開発されているところである。しかし、本				
	市では他都市より小規模な農家が多く、費用対効果を得るのに相当の時				
提案を募集する背景	間を要すことが課題なっている。 特に、本市の特産物である無加温施設栽培の軟弱野菜(ホウレンソウ、				
(現状・課題)					
	コマツナ、ミズナなど) については、全国的にスマート農業の取組事例				
	が少なく、スマート農業の活用が進んでいない。そもそも、軟弱野菜栽				
	培において、導入できそうなスマート農業機器が少ない。				
	小規模経営で活用できるスマート農業機器の提案や開発について、募集				
無時級治にウルイ	を行う。				
課題解決に向けて 募集する提案内容	※特に、ハウス軟弱野菜栽培管理(播種、施肥、耕耘、農薬散布、収穫				
	など)の省力化につながる技術。				
	(実証実験に関する提案の希望:図あり □なし)				
	(提案内容は下記の例に限定されるものではありません)				
	・ハウス内の自動耕耘、自動播種、自動施肥・農薬散布、収穫などをす				
担点より担実の何	ることができる機器及び技術。				
想定する提案の例					
(イメージ)	(他都市における類似の事例:□あり 図なし) 				
	・環境モニタリング装置を活用した軟弱野菜栽培の見える化(土壌水分				
課題解決に向けて、	 管理)については、取組実施中であるが、栽培管理の省力化につながる				
これまでに実施した	技術開発につながる取組の実施はなし。				
ことがある主な取組					

2 提案にあたっての条件について

募集期間	掲載日~ 令和7年3月31日			
	(但し、予告なく中止することがあります)			
	(市の事業費負担がない場合)			
	⊠随時			
49-4-1	□ 年 月~ 年 月の間			
想定している実施時期	□ その他 ()			
<u> </u>				
	(市の事業費負担がある場合)			
	令和8年度以降			

提案者に求める	(スマート農業、農業機械) に関する知見、ノウハウ		
専門性			
	図 連携事業の広報・PR: <u>市政記者クラブへの情報提供(報道機関へ</u>		
	のプレスリリース)や市ホームページへの掲載等		
	□ 関連するデータ () の提供		
本市から	図 実施にあたっての関係機関との協議・調整のサポート:		
提供できるメリット	大学、県、市、JA等との協議・調整		
	図 その他(センター圃場や農家圃場等の実証フィールドの確保)		
	※上記は現時点で想定している内容です。連携する取組内容によって、		
	改めて市が負担・協力できる内容を協議・検討させていただきます。		
その他の留意点	☑ 基本的には、市に事業費の負担が生じない提案を希望しています。		
	図 現時点での予算措置はありませんが、提案内容により予算措置を検		
	討することがあります。(市の事業費負担がある提案の実施に関して		
	は、関係法令等に基づき、改めて、公募等を行います。)		
	(以下には、個別の留意点を記載)		
	•		
	•		
	•		
提案内容に関する	鹿児島市 産業局 農林水産部 都市農業センター スマート農業係		
お問い合わせ先	電 話:099-238-2666		
(事業所管課)	メール: tosinou@city.kagoshima.lg.jp		

「課題提示型」提案募集シート

1 提案を募集する内容について

募集テーマ	No.	森林の適正で効率的な管理				
	森林経営管理法が施行され、森林所有者は自ら所有する森林を管理することが義務付けられ、市町村は所有者が自ら管理できるよう、支援す					
	ることが求められている。					
	戦後や高度成長期に植林された木は、ようやく木材として利用できる					
	状態まで育ってきたが、国産材が競争力を失ったことに伴い、所有者が					
提案を募集する背景	森林から離れてしまったため、管理されていない森林が増えており、ど					
(現状・課題)	こからどこまでが境界で、誰が所有している森林かわからず、適切に管					
	理されていない森林が、数多く存在している。					
	森林管理経営制度を運用するため、本市では管理されていない森林を					
	調査しているが、森林の状況は、測量や撮影など行い確認する必要があ					
	ることから、現状では、この調査のために多くの機材を森林に持ち込む					
	必要があり	、時間も要している。				
	森林の状	況を効率的に収集し、所有者にわかりやすく提供できるシス				
課題解決に向けて	テム等の実	証実験				
募集する提案内容	(実証実験に関する提案の希望:図あり □なし)					
	(提案内容	は下記の例に限定されるものではありません)				
	• AI • IoT	などの先進技術を活用した、誰もが扱える情報の収集・共有				
	ツールな	ツールなどの実証実験				
想定する提案の例	(他都市における類似の事例)					
(イメージ)						
	・標準地調査など、林業計測に関わる業務を簡単に行うことができるアプリケーションの実証実験(○○県○○市)					
		者のための森林管理ツールの実証実験(○○県○○町)				
	・森林整備に関する支援					
	・林業の担い手の育成に関する支援					
	・○○に関する実証実験(令和○年度)					
	【実施に	当たって市が負担したこと】※市の費用負担はなし				
課題解決に向けて、	·0013	関するニーズ調査				
これまでに実施した	・実証実	験が円滑に行われるよう、○○及び○○事業者の間に入り、				
ことがある主な取組	双方を	サポート				
	※上記実証実験の詳細は、市ホームページをご参照ください。					
	ホーム > 産業・しごと > 農林水産業 > 林務・水産 > 森林環境譲					
	与税を	活用した森林経営管理制度への取組み > ○○に関する実証				
	実験					

2 提案にあたっての条件について

募集期間	掲載日~令和5年7月31日			
	※令和5年3月31日までとしていたものを延長しています。			
	(但し、予告なく中止することがあります)			
	(市の事業費負担がない場合)			
	⊠随時			
	□ 年 月~ 年 月の間			
想定している	□ その他()			
実施時期				
	(市の事業費負担がある場合)			
	令和6年度以降			
提案者に求める	(AI・IoT 技術、森林経営管理制度) に関する知見、ノウハウ			
専門性				
	図 連携事業の広報・PR:市政記者クラブへの情報提供(報道機関へ			
	のプレスリリース)や市ホームページへの掲載等			
	図 関連するデータ (○○に関する○○・○○等のデータ) の提供			
++4,5	図 実施にあたっての関係機関との協議・調整のサポート:○○に対す			
本市から	る参加意向調査や実証実験後の課題・ニーズ調査、○○向け説明会開			
提供できるメリット	催へのサポート等			
	図 その他(森林や林道等の実証フィールドの確保)			
	※上記は現時点で想定している内容です。連携する取組内容によって、			
	改めて市が負担・協力できる内容を協議・検討させていただきます。			
	☑ 基本的には、市に事業費の負担が生じない提案を希望しています。			
	図 現時点での予算措置はありませんが、提案内容により予算措置を検			
	討することがあります。(市の事業費負担がある提案の実施に関して			
	は、関係法令等に基づき、改めて、公募等を行います。)			
	(以下には、個別の留意点を記載)			
その他の留意点	・インターネット環境が必要な場合は、別に準備が必要です。			
	・使用する環境は急傾斜地等が想定されるため、持ち運びが楽で、耐衝			
	撃・耐水等の機能があるツールが望ましい。			
	・本市の取組については、市ホームページをご参照ください。			
	ホーム > 産業・しごと > 農林水産業 > 林務・水産 > 森林環境譲与			
	税を活用した森林経営管理制度への取組み			
提案内容に関する	鹿児島市〇〇局 〇〇部 〇〇課 〇〇係			
お問い合わせ先	電 話:099-000-000			
(事業所管課)	メール: <u>○○○</u> @city.kagoshima.lg.jp			